

産地生産基盤パワーアップ事業の継続と予算の確保

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

本県を含む多くの産地では、T P P 関連対策として創設された産地パワーアップ事業を活用して、省力化機械や生産性を高める環境制御機器のリース導入、低コスト耐候性ハウスの整備など、多くの農家が意欲的に生産基盤の強化に取り組んでいるところです。

こうした動きを止めることなく、次世代型ハウスの整備や、環境制御機器等の導入をさらに加速化し、生産基盤の強化による産地の競争力を高めるため、産地生産基盤パワーアップ事業の継続と十分な予算の確保を提言します。

【政策提言の具体的内容】

生産基盤の強化を図ろうとする意欲ある農家の積極的な取り組みを強力に後押しするため、**産地生産基盤パワーアップ事業の継続と、十分な予算の確保**を提言します。

【政策提言の理由】

- ・ 本県では、オランダから学んだ環境制御などの先進技術の本県の実情に即して確立するなど生産の拡大、販売の強化、そして、それらを支える担い手を確保し、拡大再生産の好循環につなげていくよう取り組んでおり、低コスト耐候性ハウスの整備による生産拡大や、環境制御機器の導入による生産性の向上などの成果につながっています。
- ・ 一方で、農業生産・流通現場などでも労働力不足がみられるため、農家での出荷調整機械の導入や、集出荷場での選果ラインの高度化など、省力化機械・機器の導入に意欲的な産地が増えています。
- ・ こうした機運を逃さず、産地生産基盤パワーアップ事業を活用して、一定期間、生産基盤を集中的に強化し、競争力のある産地構造への転換につなげていくことが必要です。
- ・ また、本県では、現在の取り組みを進化させ、AI・IoT等の先端技術を活用して栽培から出荷、流通までを見通した「Next次世代」に向けた取り組みを開始し、さらなる産地の強化を目指しているところです。
- ・ そのため、産地や担い手の積極的な取り組みを強力に後押しする**産地生産基盤パワーアップ事業の継続と、計画的に取り組むための十分な予算の確保**が必要です。

【高知県担当課】 農業振興部 農業イノベーション推進課